

1. 件名：北海道電力株式会社泊発電所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日時：令和4年10月27日 14:00～15:00

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村専門官、川本専門職

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ グループリーダー 他9名

5. 要旨

北海道電力株式会社から、同社泊発電所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明があった（資料1及び資料2）。

- ・ 緊急時対策支援システムへの使用済燃料貯蔵槽に関する一部の項目の伝送開始に伴う修正（2022年2月4日届出）
- ・ 国土交通省の組織改編に伴う修正（2022年4月23日届出）
- ・ オンサイト医療に係る活動の追加
- ・ 原子力班業務所掌の見直しによる修正及び追加
- ・ 発電所構内配置図等の修正
- ・ 原子力災害対策指針との整合
- ・ 原子力災害対策活動で使用する施設の名称修正
- ・ 前回（9月13日）面談時のコメント対応（屋外型給水タンク撤去に係るプラントの安全性、影響評価）
- ・ その他、記載の適正化 など

原子力規制庁より、今後自治体との協議を予定している原子力事業者防災業務計画の修正の概要について、承知した旨伝えた。

6. その他

配布資料：

資料1 2022年度の泊発電所原子力事業者防災業務計画修正における主な修正点（2022年10月27日 北海道電力株式会社）

資料2 原子力事業者防災業務計画に記載する別表「シビアアクシデント対策等に関する主な資機材」の記載について（2022年10月27日 北海道電力株式会社）